

多世代交流型コミュニティ 実行委員会



令和元年度活動報告

ちん じゅ もり
“鎮守の杜”再建構想

全ての人、にこやかに安心して生活する地域を求めて

2014.11
多世代交流型コミュニティ実行委員会



”鎮守の杜”とは

小高い山の頂、参道を登ったその先には、氏神を祀った神社が顔をのぞかせる。その山並には、大人も抱えきれぬほどに成長した幾本もの楠木(くすのき)が、空に向かってその幹を伸ばしている。

子供が生まれると人々はそこにお参りに行き、村の祭りもそこで盛大に行われた。子供たちはそこを遊び場にし、時に災害が訪れると、それは人々を温かく包み守る場所となった。

かつての日本には、
そんな”鎮守の杜”が、どの村の中心にもありました。



失われる”鎮守の杜”

そんな”鎮守の杜”は、戦後の経済発展に伴い、生活が都市化・核家族化するにつれ、次第に失われていきました。

そして、それと時を同じくして、私たちの社会からも大切な営みが失われつつあります。

それは、
地域を中心に強く結ばれていた人々の”絆”です。

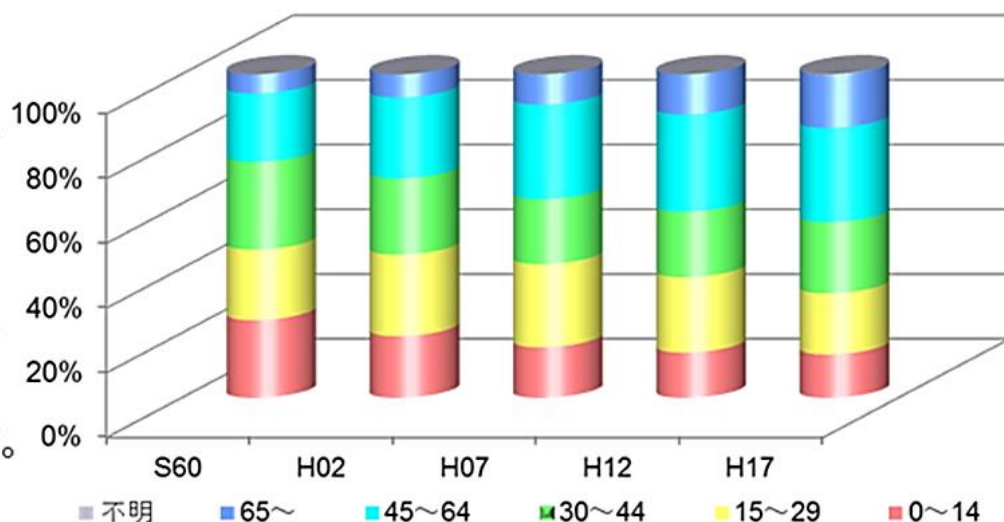
■ 少子化

社会情勢の不安、社会の成熟に伴う晩婚化、子供を育てるために必要な社会制度が十分に整備されていないことなどが要因となり、現代の日本は少子化に歯止めがきかない状況にあります。出生率は1974年以降2.08を下回り、2005年には、日本の総人口は戦後始めて自然減少するに至りました。

■ 高齢化

経済成長に伴い医療や福祉制度が整備された結果、日本の高齢化は加速度的に進みました。

現代では平均寿命、高齢者数、高齢化のスピードという3点において、日本は世界一の高齢化社会となっています。



柏市の年齢階層別人口推移(出展:柏市ホームページ)

少子化および高齢化は今後も進むことが予想され、日本はこの「少子高齢化」を踏まえた社会へと転換することを余儀なくされています。

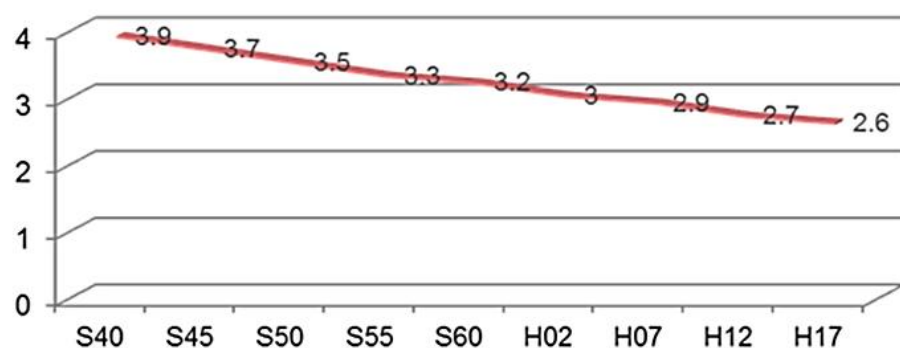
■ 核家族化とは

核家族化とは「夫婦とその未婚の子女」「夫婦のみ」「父親または母親とその未婚の子女」のいずれからなる家族のことです。日本では核家族世帯が60%近くを占めます。

これは産業構造の変化により人口が都市一極集中化したこと、転勤などの物理的事情により、子供が祖父祖母の世代と同居することが困難になっていることなどが原因となっています。

■ 核家族化のもたらすもの

核家族化は、多人数で同居する大家族と比べ「親子三世代による家事・育児の分担」が難しく、子育ての観点からは「親世代が子供と接する時間が減少する」ことを示します。また、祖父祖母世代との交流が少なくなることにより、子供たちの育成に重要な「多世代による見守りと教育」が十分にもたらされないことにつながります。



柏市の世帯人員数推移(出展:柏市ホームページ)

核家族化により、子供の育成に必要な「大人による見守りと教育」の機能が失われつつあります。これは、将来的な日本の衰退に繋がるのではないのでしょうか。

■ もう一度「少子高齢化」「核家族化」について考えてみましょう

「少子高齢化」「核家族化」のもたらすものは、暗い将来を示すものに思えます。しかし、二つの傾向を一つのものとして見ると、その見え方は大きく様変わりします。

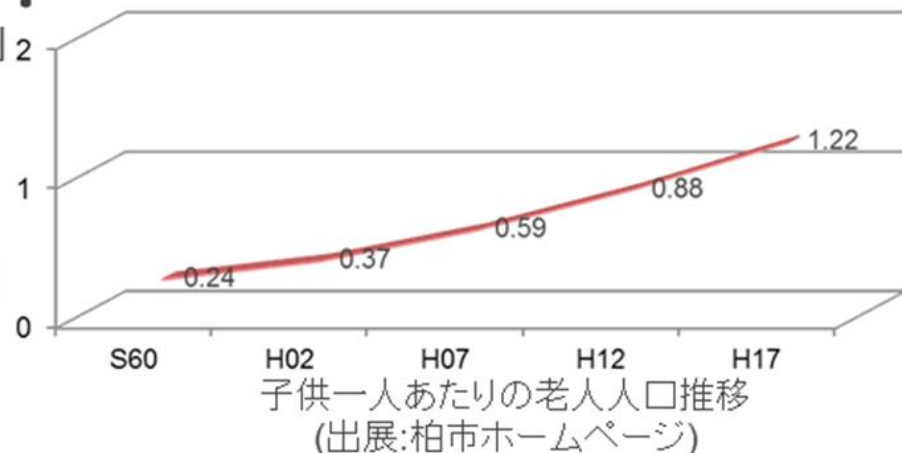
ここで一つ大胆な仮説を立ててみましょう。

■ もし、地域が一つの家族になったら？

先ほどの統計を「子供一人あたりの老人人口」²という観点から考えるとどうなるでしょう？

「子供を見守る大人の人数」は増えているのです。

地域力を最大限に発揮し、**地域が一つの家族**となった時、日本の社会情勢を明るく切り拓く「未来への希望」が生まれてくるのではないのでしょうか？



今こそ「変革のチャンス」です。地域を一つの「大家族」に再構築し、将来を担う子供たちを地域で育てる未来を、我々の手で作り上げましょう。

高齢化社会

共働き世帯の増加

核家族化・少子化

老人

家族(孫)に接する機会が減少し

さびしい

働き世帯の手伝いをする必要もなく

時間・経験を持て余す

地域

関係の
希薄化

子供

親以外の大人と接する機会がなく

さびしい

大人からの刺激がなく

経験が不足

子育て世代

経済情勢の厳しさから共働き
核家族化による家事負担増加

老人・子供を十分に見守れない

現代社会

高齢化社会

共働き世帯の増加

核家族化・少子化

老人

地域の子供たちと接し
さびしくない

子供達へ自分の知識・経験を与え
生き甲斐ある人生を得る

地域

「さびしい」をつなぐ

経験
見守り

循環

生き甲斐

子供

地域の人々と接することにより
さびしくない

大人からの刺激が増え
経験を得られる

子育て世代

社会をよりよくするために専念するが、
参加しやすい体制ができることにより、
地域活動参加の門戸が広がる

老人と子供をつなぎ、
双方にメリットを与えながら
地域が循環する

私達の地域が抱える課題と、解決のための戦略について

マイナスとマイナスをかけてプラスに

高柳の抱えていた「2つの課題」

地域の子育て力が低下している

高齢者の生き甲斐が低下している

私たちの考えた課題解決のための「戦略」

地域で子育てをすること

が、

高齢者の生き甲斐になる

すなわち……

地域の子供を

自分の孫の様に育てる

地域づくり

地縁の

たまご
他孫

事業

気軽に立ち寄れる コミュニティカフェ「茶論」

コミュニティカフェ「茶論」は大人も子どもも気軽に立ち寄れる地域の大広間です。
挽きたての珈琲やアイスコーヒーが110円で飲めます。紙パックジュース、
ペットボトルのお茶、麦茶、菓子パン、スイーツの販売もしています。
お弁当の持ち込みもOKです。お子様用の椅子もありますよ。

※我孫子特別支援学校のクッキー販売は
11/20、12/18、1/29の水曜日10:30~です。



カフェ内では一般の方の作品を
一か月交代で展示しています。
壁に掲示できる絵・書・写真等
カフェに展示しませんか。



たまご祭用スタッフのエプロン

私たちと一緒にカフェで楽しいボランティアをしませんか
午前か午後2名ずつ交代の3時間半です。
無償ボランティアではありますが
ここでお友たちになる方もたくさんいます。

スタッフ
募集中!

ボランティアをしてみたいと思われたら是非一度見学にお越しください。

9月3日(火)より営業時間が変わります。
年間を通して10時開店 4時半閉店(最終オーダー4時)
よろしくお願ひ致します。

地縁のたまごまつり 5月12日



平成 30 年度事業報告



高柳小小太鼓演奏



新鮮野菜・鉢植え・苗販売



「大津川をきれいにする会」竹細工



「たまご教室」手工芸



「みんな集まれ柳の木」提供
とってもおいしい豚汁



カフェ「茶論」パン・和菓子販売



たまご祭 近隣センター多目的ホールではあれも、これも 色々やって楽しみました。



大人のたまご教室



ハンドカバー作り



リバーシブルの帽子作り



クラフトテープで籠作り



ファスナーで作るペンケース



コサージュづくり



干支作り・カレンダー作り・門松作り





三線と歌おう

毎年色々な楽器演奏会を開き
演奏に合わせて大きな声で歌っています



ポールウォーキング体験教室



大正琴と歌おう



大小太鼓で遊ぼう



ウクレレと歌おう



子どものたまご教室



母の日プレゼント



父の日プレゼント



敬老の日プレゼント



硬筆書道教室 (第一月曜) 年長～



毛筆書道教室 (第三金曜) 年長～



門松づくり



七夕づくり

サンタクロースがやってきた

毎年クリスマスイブにかわいい子どもたちに
プレゼントを届けています。(地域限定)



高柳児童センターにも
サンタさんが行きました。



東京大学



東大キッズセミナー2019



韓国のおやつ
「ホットク」をつくろう



トリック文字の世界



本字の
平字の
平字の

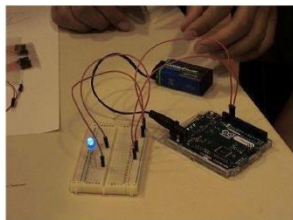


夏休み高小、高西小、風早南部小
の児童と東大の学生との
各分野の楽しい勉強会。皆さん自分で
選んだコースなのでとても
真剣に取り組み有意義な時間でした

身近な竹を使って手作り楽器を作ろう



電子工作に
ふれてみよう



理科大おもしろ実験



フィルムケースを使ったロケット実験



スライム作り



浮沈子作り



プログラミングを
生かした授業

**理科大生
と
やなぎっこ**



音の実験

色々なガスの性質実験



小学生 春休み歩き遠足

3月24日

高柳小学校・高柳西小学校・風早南部小学校の児童 195 名参加。多世代スタッフ・地域住民総勢 30 名



マルヤ前集合⇒



かこうちの森⇒



大津川⇒



粟野の森⇒



鎌ヶ谷市制公園にて昼食⇒



公園で存分に遊ぶ⇒



3時のおやつにアイス⇒

⇒ 新鎌ヶ谷駅

⇒ 高柳駅

⇒マルヤ前で解散



小学生



夏休みバス遠足

ご来館記念
ミュージアムパーク
茨城県自然博物館 2019年
IBARAKI NATURE MUSEUM 8月9日



ラジオ体操と朝市と土曜ひろば

朝のラジオ体操

朝のひととき、身体を動かしてみませんか？
ラジオ体操を一緒にやってみましょう♪

開催日：毎週土曜日

時間：朝8時00分～8時15分
場所：高柳児童センター駐車場
※雨の場合は、中止です。

子どもから大人まで
どなたでもご参加ください
♪自由参加です♪



土曜朝市 たかやなぎ 新鮮野菜販売！



**毎週土曜日
8:30～9:30**

地縁のたまご教室

子どもと大人の 土曜ひろば

将棋・オセロ・囲碁他
折り紙(何かな?)
土曜の午後はカフェにおいで!

日時：(毎週土曜日)

場所：コミュニティカフェ『茶論』

定員：20名

参加費：なし 持ち物：なし

担当・問い合わせ：興石 TEL 090-7193-1916

多世代交流型コミュニティ実行委員会



多世代交流型コミュニティ研修旅行

久保田一竹美術館・リニア見学センター

2018/11/16



久保田一竹美術館庭園



一竹美術館庭園より

ほうとう不動北本店



昼食はもちろん“ほうとう”



河口橋北岸・久保田一竹美術館
http://www.ikuta-museum.com info@ikuta-museum.com



走行実験中のリニア

毎年秋には
スタッフの皆さんと
美しい紅葉と社会見学を
実施しています。



学校等支援と 地域ボランティアへ協力

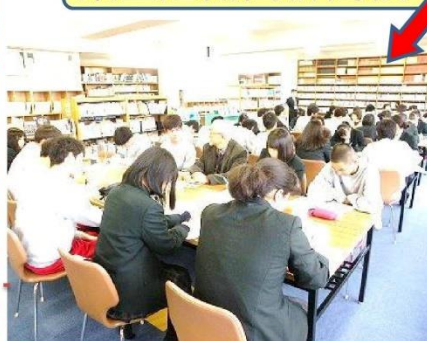
高柳小学校



- ☆高小まつり
- ☆ステップアップ学習会
- ☆ミシンボランティア
- ☆演奏会
- ☆町探検



県立沼南高柳高校



- ☆人生の先輩に聞こう
- ☆幼児と遊ぼう募集支援
- ☆演奏会



高柳中学校



- ☆図書ボランティア
- ☆茶論にて職業体験

県立我孫子
特別支援学校

- ☆カフェ「茶論」にて
スイーツの販売



大津が丘中学校

- ☆茶論にて夏ボラ体験



高柳中・風早中に図書券贈呈



高小・高西小・風早南部小は贈呈済み



大津川をきれいにする会



- ☆田植え・稲刈りへの協力
- ☆秋の森の定例作業への協力

多世代交流型コミュニティへの 視察団



敬愛大学教授



上田市より



入間市より 100 名



柏市より



千葉県生涯大学より

広報活動

地縁のたまご

🔍 検索

ホーム



千葉県柏市 多世代交流型コミュニティ

ホーム ニュースリリース イベント情報

コミュニティカフェから たまごが行く! はじめての方へ。

ホームページ

「地縁のたまご」で検索

氏によるコミュニティ作り。この地域の「こども」1ヶ月1日代

「老人」みんなが手をつなぎ、ひとつの「家族」になる。そんなあたたかい地域を目指しています。

当ウェブサイトでは、そんな地縁のたまごで行われる日々の活動やイベント情報などをお伝えします。

回覧

平成30年1月15日

さろん

コミュニティ「茶論」だより



多世代交流型コミュニティ実行委員会

代表 常野正紀

2月号

高柳児童センター隣接 火・水・木・土 (9時半~16時半)



酒パックで作ったみかん入れの作品

介護予防教室 (ドラムサークル)



2月のたまご教室

ボランティア大募集

カフェ『茶論』でボランティアしませんか?
3月で退職される方や、何かしたいが見つからない方、とりあえず、ボランティアしながら、やりたいことを見つけませんか。
挽きたてコーヒーが110円です。
見学がてら、味見にきてください。

清新スイーツ販売予定

2月20日(水) 10:30~11:30
コミュニティ『茶論』 我孫子特別支援学校 清新分校

2月の地縁のたまご教室

講座名	講座日	時間	募集定員	参加費	場所	持ち物	担当者
子ども硬筆書道教室 第1月曜日	4日	16:10~17:00 17:10~18:00	年長~各16名	300円	茶論	鉛筆 硬筆用下敷き	上飯屋
子ども毛筆書道教室 第3金曜日	15日	16:10~17:00 (年長~2年生) 17:10~18:00 (3年生以上)	各16名	300円	茶論	習字道具一式 新聞紙	藤永高橋
子ども将棋・オセロ 折り紙・囲碁	毎週土曜日	13:00~16:00	20名	無料	茶論	なし	興石工藤
子ども焼き芋を作って食べよう	9日(土)	10:00~12:00	20名	100円	茶論	なし	興石
一般酒パックでみかん入れ作り	18日(月)	9:30~12:00	20名	300円	茶論	なし	松野阿部

介護予防講座 (ドラムサークル)	6日(水)	13:30~14:30	制限なし	無料	茶論	なし	日笠
------------------	-------	-------------	------	----	----	----	----

※準備の都合上キャンセルは必ず担当者に連絡してください。※ 多世代交流型コミュニティ実行委員会

令和元年度

多世代交流型コミュニティ

実行委員会

活動報告を終わります